

13 **敗戦特集** 戦争は静かにやってくる

私たちは先の戦争から何を教訓にすべきか

14 「戦争ができる国」 四つの要素が揃って完成、日中戦争勃発時に酷似
軍備増強に邁進する自民党と財界は
日本をどこに導くのか ●山崎雅弘



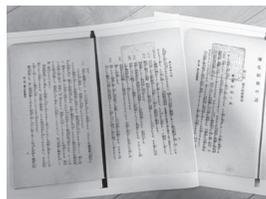
P14

17 視覚障害者と戦争 基地や前線の医師不足を補う「海軍技療手」
戦闘機の爆音をレコードでおぼえ
「防空監視哨」に立つ ●古川晶子



P17

20 戦前の「婚活」 優生思想を推し進めた重大な人権侵害
「大東亜戦争」完遂、「健全人口」増やすため
●吉永磨美



P20

22 沖縄戦 歪曲の危険 指揮した軍人と内務官僚
美化する動きは戦争正当化につながる ●吉永磨美

24 悪法・治安維持法
排外主義の沸騰を契機に
「新しい戦前」は進行する ●荻野富士夫

26 東アジアの安全保障 米軍独自の演習に自衛隊が初参加
「一蓮托生」のつもりでも、
米国の「捨て石」にされるかも ●布施祐仁



P28

28 空襲やまぬウクライナの街
「英雄」遺族の人知れぬ苦しみ ●写真・文／丸山 博



P54

30 平和を思う夏のTVドキュメンタリーと映画
●ワタナベ=アキラ

32 『大日向村の46年-満州移民・その後の人々』山本常夫監督に聞く
現代への警鐘「満蒙開拓」

6 **きんようアンテナ**
嫡出規定の撤廃求めた違憲訴訟、東京地裁は請求棄却 ●室田康子
旧優生保護法問題早期解決願ひ、最高裁判決後初の和解 ●岩崎眞美子
在日外国人無年金問題解決に向け市民が要望書を提出 ●吉永磨美
「模擬原爆」被弾犠牲者の追悼慰霊式を富山市で開催 ●藍原寛子

34 **不謹慎な旅** (74) 現代に重ねた戦中戦後写真
よみがえる戦争の亡霊
●写真・文／木村 聡

40 立憲と国民の「橋渡し議連」発足
「泉健太ミッション内閣」の仕掛け人
●宮崎信行

連載 岸田政権とは何だったのか
6 安保大転換

42 対米追従、防衛産業との癒着
国民を闇に引きずるブラック・ホール ●半田 滋

46 「日本売り渡し」 その後に待ち受ける
「台湾有事・即・自衛隊参戦」 ●前田哲男

48 【提携連載企画】誰が私を拡散したのか 30
解決策なき譲渡
「そういうシステムが欲しいっていうんだから」
●Tansa 辻麻梨子

50 【提携連載企画】〈音声記録入手〉ダイキン工業株主総会
PFOA汚染への補償ないまま
井上会長に43億円 ●Tansa中川七海

54 弁護士任官「どどいつ裁判長」の訴え(下)
竹内浩史裁判官単独インタビュー
「司法の危機」が裁判官たちに沈黙をもたらした
●佐藤和雄

62 らんきりゅう (32)
理髪係が綴った東京拘置所のリアル
●雨宮処凜

くらしの泉

38 【健康】
報告書で明らかになった 小林製薬の驚くべき実態
●垣田達哉

今週の表紙



日本が敗戦した8月15日には、各地でさまざまな行事が催される。昨今戦争を美化する動きも見られるが、その象徴ともいえるのが東京・千代田区の靖国神社ではないだろうか。(写真は昨年8月15日の模様。写真提供/AFP・アフロ)

るのが東京・千代田区の靖国神社ではないだろうか。(写真は昨年8月15日の模様。写真提供/AFP・アフロ)

3 風速計
プリンカーつけて走る人
●田中優子

- 2 それでもそれでもそれでも (598) ●齋藤陽道
- 10 さらん日記
- 11 凱風快晴ときどぎ曇り (89) ●内田 樹
- 12 政治時評 ●佐藤甲一
- 33 経済私考 ●佐々木実
- 53 ヒラ社長が行く (276) ●植村 隆
- 64 読者会から
- 65 きんようびのはらっぱで (情報欄)
- 66 金曜日から
- 67 猫様 (103) ●想田和弘

58 言葉の広場
戦争を自分の問題として考えよう ●宮原 修
ガザでの虐殺を止めるために ●石川雅之
「戦争」は今も身近に ●高柳俊彦
「もしトラ」になれば二つの戦争は終息する？
●本田孝雄
80代の母が訴える ●宮本 徹
このままでは人類は「AIの奴隷」だ ●丹羽 淳
金曜川柳 ●坂井直樹、木村ひろし、蘭人
あつ北斎、良風子
7月の最優秀作品 ●伊東 真
イラストレーション ●川本正晴
みんなの写真展 ●野口鎮夫

61 論考
障害者の〈不都合な真実〉を語ろう
●小山貴也

【お知らせ】
「きんようぶんか」は休載します。